

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	顧問医師等の雇上げに要する経費	担当部局庁	保険局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和59年度	担当課室	医療課医療指導監査室	宮 寄 雅 則				
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保険医療機関等の指導・監査に際し、医療技術の進歩が著しい中、診療内容の当・不当の判断等について、医学的に高度かつ専門的な判断を求められる事例に対し、専門的見地から助言をお願いしている医療技術参与にご参集いただき、指導・監査に関し共通認識を持っていただくため、年1回、顧問医師団会議を開催している。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	顧問医師団会議における会議費の支出。 顧問医師団会議の出席者に対し、お茶を支出している。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	4.5	4.8	4.8	4.5	3.6	
	執行額		3.1	2.7	2.7			
	執行率(%)		68.90%	56.25%	56.25%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	顧問医師団会議の出席者に対し、お茶を支出するための経費であり、定量的な指標を示すことはできない。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	顧問医師団会議開催数		活動実績 (当初見込み)	人	70	60	60	—
				—	(—)	(—)	(—)	
単位当たりコスト	(100円/人)		算出根拠	会議出席者1人あたりの支出金額				
平成24・25年度予算内訳	費 目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	会議費	6千円	6千円	非常勤職員手当の減額 実績を踏まえた見直し 実績を踏まえた見直し				
	指導等派遣に係る経費	1. 8百万円	1. 3百万円					
	保険医療機関等への指導監査旅費	1. 3百万円	1. 2百万円					
	顧問医師招集旅費	1. 4百万円	1. 1百万円					
計	4. 5百万円	3. 6百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	今後、個別指導等の実施件数を増やすこととしており、顧問医師を招集し、専門的見地から助言をいただく必要があり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	個別指導等は、厚生労働大臣が行うと健康保険法等で定められており、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	予定よりも、契約金額が低かったため、不用額が多くなった。
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	単価比較を行い、安価のお茶購入に努めている。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	会議に出席する顧問医師に対するお茶の支出であり、負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	会議に出席する顧問医師に対するお茶の支出であり、真に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	個別指導等の実施件数の増加という目標達成のために、専門的意見をいただく必要があり、会議は最適な手段である。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	会議を開催しており、実績は見込みに見合ったものである。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	会議費に伴う必要経費については、妥当な水準の執行になるように努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当である。点検結果に基づき、引き続き適正な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	270	平成23年行政事業レビュー	241

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
2. 7百万円

顧問医師等の雇上げに要する経費
(非常勤職員手当、旅費、会議費)

A.ファミリーマート中央
合同庁舎5号館店
0. 006百万円

(会議におけるお茶の購入)

B.事務費
2. 7百万円

(非常勤職員手当、旅費)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ファミリーマート中央合同 庁舎5号館店	会議におけるお茶の購入	0.006	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	事務費	非常勤職員手当、旅費	2.7		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					